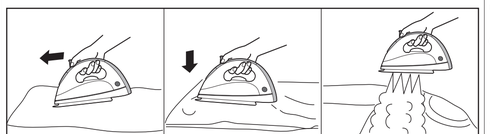
ご使用方法

■アイロンがけの基本動作



●軽くすべらす
もどりジワを防ぐため、一方向に軽くかけるのがコツです。

●しっかり押さえる
ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。

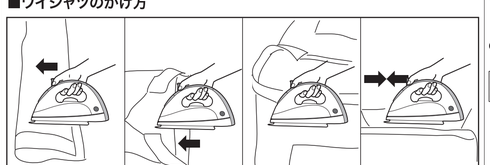
●軽く浮かせる
ひざのまるみかり、襟や袖口の仕上げ、セーター・ネクタイのふっくら仕上げは、アイロンを軽く浮かせてスチームを当てます。

注意 ＊本体を真横に傾けた状態にしたりしない。(水漏れの原因となります。)

■アイロンがけのアドバイス

アイロンがけは順序よく	低温の布地から高温の布地へと順にかけると、繊維を傷めるおそれも少なく早くできます。
縫い目は引っ張りぎみに	衣類の縫い目を引っ張りぎみにすると細かいシワが残りません
かけ面に布がからむ	静電気が発生しています。アイロンを軽く衣類の端まですべらせてから持ち上げてください。
ハンカチは余熱を利用	ハンカチなどの小さな物は、電源を切ったあとの余熱を有効にご利用ください。
厚手の木綿・麻には	厚手の木綿や麻などは、スプレー(霧吹き)をしてドライでしあげるときれいに仕上がります。

■ワイシャツのかけ方



1.袖の仕上げ
●地下の縫い目を基準にして、袖下から袖山へ向かって一方にかけます。
●アイロンを左手に持ちかえて、右手でカフスを支えながら袖口を決めます。

2.カフス
●カフスを開き、その中にアイロンを軽くすべらせ、カフスの内側をかけます。
●カフスを合わせ、カフスボタンを下にし、クックを押さえかけます。

3.肩(ヨーク)の仕上げ
●テーブルの先端を利用して両肩をかけます。(アイロンを左手に持ちかえた方がかけやすいです。)

4.えりの仕上げ
●裏縫から中央に向かって半分ずつかけていくとより面にたるみが残らず仕上がります。

収納の仕方

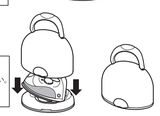
●スチーム時に使用した水をタンクから抜きます。

●ドライ/スチームボタンを「ドライ」にし、温度設定ダイヤルを「切」にする。
「ドライ」にしないと、本体内に残った水がこぼれたり、アイロン内部が腐食する原因となります。

●電源コードをスタンドに巻き取ります。
電源プラグを持ってコードを１０cm程度引っ張るとコードが巻き取られます。

警告 電源コードを巻き取る際は、電源プラグを持った状態で巻き取る。
＊電源プラグが当たって、けがの原因になります。

●収納ケースをカチッと音がするまで確実にセットします。



注意 スタンドハンドルだけを持って移動しない
＊移動の際はスタンド/ハンドルを持ち、スタンド(給電用)底部に手を添えて移動して下さい。
(スタンドハンドルだけで移動できる構造にしていますが、安全の為移動の際はご注意下さい。本体の重みで抜けると非常に危険です。)

お手入れの仕方

お手入れをするときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、かけ面がよく冷えてから行ってください。

●本体/スタンド/収納ケース
やわらかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤か水を含ませた布で拭き取ってください。シンナー・ベンジン・みがき粉・たわしなどは、表面を傷つけますので使用しないでください。

●かけ面/スチーム噴出穴
ぬれた布で拭き取ってください。落ちにくい汚れは、アイロンが冷めた状態でかけ面を下にし、数時間置いた後、汚れをふやかし、その後かたく絞った布で拭き取ってください。

●スチーム噴出穴がつまったときは
ようじなどで掃除したあと、ご不要の布でスチームを約２～３分間出してください。

注意 ご使用後はかけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
かけ面にスプレーのり等残っていると、衣類の汚れの原因になります。

アフターサービスについて

修理・お取り扱いのご相談はお買い上げの販売店へお申し付けください。
製品の保証
・この説明書に製品保証書がついています。
・保証書はお買い上げの際に販売店で「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず受けてください。
・保証期間：お買い上げ日から1年以内
・保証書の記載内容により修理をいたしますが保証期間中でも有償となる場合があります。
・保証期間後の修理については、販売店にご相談ください。
・この製品は日本国内用に設計、販売しています。（電源、電圧や周波数の異なる海外では使用できません）
修理時の修理品をご持参いただく際に関しての諸費用は、保証期間内でもお客様にてご負担いただきます。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	調べていただくところ	直しかた
熱くならない	差し込みプラグがコンセントからはずれていませんか。	確実に差込んでください。
	温度調節ダイヤルを布地に合った温度目盛に設定してありますか。	布地に合った温度目盛に合わせてください。(温度目盛と繊維との関係参照)
	自動電源OFF機能が作動していませんか？通電した状態で１５分間使用しないと自動で電源がOFFとなります。	電源プラグをコンセントから抜き、ふたたび電源プラグを差し込んでください。
スチームが出ない	ドライ＆スチームレバーの位置は正しいですか？	ドライ＆スチームボタン　スチームの位置にする　スチーム
	かけ面は設定温度まで上がっていますか？	パイロットランプが消えてから使用してください。
	水タンクに水は入っていますか？	満水表示目盛まで注水してください。
スチームの出が悪い	タンクの水が少なくなっていませんか？	満水表示目盛まで再注水してください。
	スチーム噴出穴にごみや水アカが付着していませんか。	スチーム穴をお手入れしてください。(お手入れの仕方参照)
スチーム噴射穴から水漏れする	温度調整ダイヤルがスチームの位置以外になっていませんか？	温度調整ダイヤルをスチームの位置に合わせてください。
	パイロットランプが点灯していませんか？	パイロットランプが消えてから使用してください。
	本体を真横に傾けた状態にしている。	本体を真横に傾けた状態にしないでP3ご使用方法をご確認の上で使用下さい。
	上記以外	パワーショットボタンを数回押してみてください。
噴出穴から白い粉が出る。	水に含まれる鉱物質などが出るもので、異常ではありません。	白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
布地がこげる	熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)に「スチーム」をかけるときあて布をしていますか？	あて布をしてください。
	布地に合った温度目盛に設定してありますか？	布地に合った温度目盛に合わせてください。(温度目盛と繊維の関係参照)
	温度調節ダイヤルを高温から中温または低温に変えましたか？	しばらく待ち、パイロットランプが一度点灯した後消えて適正温度になってから使用してください。
	スプレーのりを多量にかけていませんか？	衣類をよく水洗いしてください。

保　証　書

本書は本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品が保証期間中に故障が発生した場合は、本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

＜保証規定＞

次のような場合は、保証期間内でも有償修理になります。

＊本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、文書内容を書き換えられた場合。
＊本保証書のご提示がない場合。（所定記入欄が空欄の場合、販売店の捺印がない場合）
　本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
＊ご使用上に生じる外観の変化。
＊誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
＊一般家庭用以外（店舗等、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
お買い上げ後１年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。

修理時の修理品をご持参いただく際に関しての諸費用は、保証期間内でもお客様にてご負担いただきます。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in japan）

品名・品番	ケース付きコードレススチームアイロン　GD-Si90　（家庭用）		
お買い上げ日	年　月　日		
保証期間	お買い上げ日より1年以内(但し保証規定による)	保証条件	持込修理
お客様	ご住所	〒	
	お名前		
	お電話	(　　)　－	
販売店	住所 店名 電話		

●お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、この取扱説明書に反した使用方法をされたことが原因となる、何らかの事故が発生した場合、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

販売元 Vegetable **GD商事株式会社**　修理受付 0570-021-031
修理時の修理品をご持参いただく際に関しての諸費用は、保証期間内でもお客様にてご負担いただきます。
（受付時間　月～金　10:00～12:00 13:00～16：00　祝祭日、当社指定臨時定休日を除く）

修理メモ

Vegetable GD

（家庭用）

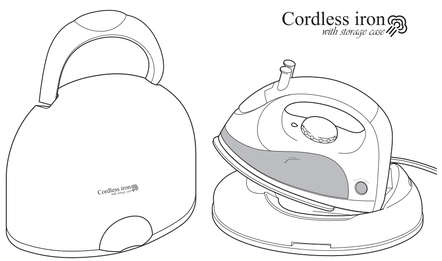
取扱説明書

品番　GD-Si90

このたびは、弊社コードレススチームアイロンをお買い上げくださいまして、ありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使いかたで末永くご愛用ください。なを、この説明書は保証書とともに大切に保存してください。

収納ケース付き
コードレススチームアイロン　パワーショット

Cordless iron with storage case



製品仕様

品名品番	ケース付きコードレススチームアイロン GD-Si90	定格	AC100V 50/60Hz　1200W
温度調整	100～190℃	容量	100ml
掛け面の寸法	103×165mm	温度ヒューズ	240℃
質量	800g（本体） 1.8kg(収納時)	外形寸法	215×110×130mm（本体） 268×180×210mm（収納時）
コード長	1.6 m	付属品	収納ケース、計量カップ

＊断りなく仕様を変更する場合がございますのでご了承ください。

MADE IN CHINA

安全上のご注意

■ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が負害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例
○記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
●記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

※物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる損害を示します。

警　告

	修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造を おこなわないでください。 ●発火したり、異常動作しだけがをすることがあります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。 ●他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。
	子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
	使用時は電源コードを赤マークが見えるまで引き出してください。 ●電源コードを巻いたまま使用すると、内部で熱を持ち変形や火災の原因となります。
	コード差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。必ず使用前に確認する。 ●感電・ショート・発火の原因になります。
	交流100V以外の電源は使用しないでください。 ●感電・火災の原因となります。
	コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを乗せたりはさみ込んだりしないでください。 ●コードが破損し、火災・感電の原因となります。

注　意

	差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず差込みプラグ部分を持って引き抜いてください。 ●感電やショートして発火することがあります。
	熱いアイロンにコードを巻き付けないでください。 ●加熱してショート・発火することがあります。
	高温部分(かけ面・スタンドなど)に触れないでください。 ●やけどの原因になります。
	本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。 ●感電・ショートのおそれがあります。
	アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさないでください。 ●やけどの原因になります。
	使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜いてください。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。
	熱いスチームに触れないでください。 ●やけどの原因になります。
	差込プラグにほこりなどを付着させたまま使用しないでください。 ●火災・ショートの原因になります。

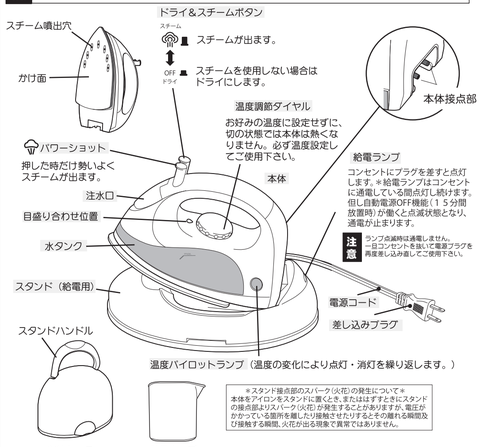
お　願　い

市販のかけ面カバーは使用しないでください。 ●故障の原因になります。	かけ面の温度が十分に上がってからスチームを使ってください。 ●かけ面から水漏れすることがあります。
パワーショットボタンは連続して短く押さないでください。 ●2～5秒間隔でしないと、かけ面から水漏れすることがあります。	通電しないときや保管中は、切換を「OFF」にしてください。 ●故障の原因になります。
	ボタンなどのかたいものにアイロンかけをしないでください。 ●故障の原因になります。

各部のなまえ

本製品はアイロンをスタンドに置くと、ヒーターに通電しアイロンのかけ面に熱を蓄え、その余熱を利用して使用します。アイロンがけによりかけ面の温度が徐々に下がりますので、都度アイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。一度の給電での使用時間の目安は約５０～６０秒です。

注意 **かけ面の温度が下がるとスチームが止まります。「カチン」と音が鳴りますが異常ではありません。アイロン本体を振ると「カタカタ」音がしますが、中の弁が動く音で異常ではありません。**



注意 スタンドハンドルだけを持って移動しない
＊移動の際はスタンドハンドルを持ち、スタンド(給電用)底部に手を添えて移動して下さい。
（スタンドハンドルだけで移動できる構造にしていますが、安全の為移動の際はご注意下さい。本体の重みで抜けると非常に危険です。）

自動電源 OFF 機能

温度調節ダイヤルを「切」にせず、そのまま15分使用しない状態が経過すると自動で電源がOFFになります。＊勝手に電源が切れる等の故障ではありません。

ご使用方法

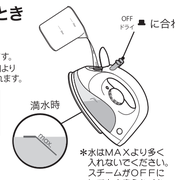
■スチームアイロンとして使うとき

1.注水

●ドライ&スチームボタンを「ドライ」の状態にします。
●アイロンをスタンドからはずし、注水口を開けて水を入れます。
●アイロンの満水の線が水平となるように手で持って、注水口より付属のカップで満水目盛りまでゆっくり上水道の水を入れます。

初めて使用する際のタンク内部の水滴について
＊タンク内部に水滴がついている場合があります。
検査をしてお届けしているためで、異常ではありません。

注　意
注水時、ドライ&スチームボタンを「ドライ」にしていないと水がこぼれて、感電や故障の原因になることがあります。



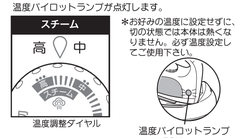
2.電源を入れる

●スタンドに本体を確実にセットし差込みプラグをコンセントに差込みます。

＊確実に本体接点部をスタンドにセットしてください。セットが不十分だと給電しません。
＊電源コードは必ず赤マークが見えるまで引き出して使用して下さい。巻いたまま使用すると変形や火災の原因となります。

3.温度設定

●温度調整ダイヤルで必ず「スチーム」に合わせる
＊「中」以外に設定すると、水漏れする事があります。
温度パイロットランプが点灯します。



＊お好みの温度に設定せずに、切の状態では本体は熱くなりません。必ず温度設定してご使用下さい。

4.温度パイロットランプが消灯したら、ドライ&スチームボタンを「 」に合わせスタンドから本体を外すとスチームが出ます。

水漏れのご注意！！

スチームが出る時間は約40～60秒です。タンクに水を入れたまま、本体を傾けたり、逆さまにしたり、激しく前後に動かさないでください。
続けてご利用の場合は一旦スタンド（給電用）に戻して給電を行って下さい。
（タンク表示➡消灯で使用可）
＊アイロンをスタンドにセットしたときに少量のスチームが出ますが異常ではありません。
（アイロン内部の残水が蒸発する為）

スタンドに戻す時は必ずその都度ドライの位置に戻す。

ご使用方法

■パワーショットの使いかた
（シワを伸ばしたい衣類にパワーショットを使用します。）

スチームアイロンとして使うとき（P3）参照
1注水→2電源を入れる→3温度設定まで同様に設定します。

4. 温度パイロットランプが消灯したら使用できます。
（ドライ&スチームぼたんはどちらの位置でも使用可能です。）

警告 衣類を着用したまま使用しない。
＊やけどの原因になります。

注意 パワーショットのスチームが弱くなったらショットボタンは操作しない。
＊湯滴が出てやけどの原因になります。

パワーショット
アイロンを水平にしショットボタンを操作する。

ハンガーショット
アイロンを立ててショットボタンを操作する。

パワーショットは一回の給電で3～4回！

＊パワーショットは一回の給電で3～4回の使用が可能です。
それ以上ご使用の場合は一旦スタンド（給電用）に戻して給電を行ってからご使用ください。

●かけ面を衣装から離して、目立たない所で、またはご不要の布に向けて、数回お試しください。

●パワーショットボタンを連続して2秒間隔より早く操作すると、湯滴がでます。

ご使用方法

■ドライアイロンとして使うとき

1.電源を入れる

●ドライ&スチームボタンを「ドライ」の状態にします。
●差込プラグをコンセントに差込みます。

2.温度調節

●温度調節ダイヤルを布地にあった目盛に合わせます。

＊確実に本体接点部をスタンドにセットしてください。セットが不十分だと給電しません。

3.使用開始

●温度設定温度に達するとパイロットランプが消えます。
パイロットランプが消えてから使い始めます。

かけ面が熱い時間は約40～70秒です。連続してご使用の場合はその都度スタンドに戻し給電してご使用下さい。
（ランプ点灯➡消灯で使用可）

注　意
使用中や使用直後は、かけ面や金属部が高温になっています。十分注意してください。

＊お好みの温度に設定せずに、切の状態では本体は熱くなりません。必ず温度設定してご使用下さい。

4.使用後

●温度調節ダイヤルを必ず「切」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5.収納・保管

●熱いアイロンにコードを巻きつけないでください。
●お子様の手の届かないところに収納ください。
●十分に冷えてから、アイロンを収納・保管してください。

初めて使用する際のタンク内部の水滴について
＊タンク内部に水滴がついている場合があります。
検査をしてお届けしているためで、異常ではありません。

温度目盛と繊維の関係

温度目盛		繊維名	かけ面の温度	絵表示
高	麻	麻	約190℃	
	綿	綿		
中	毛	毛	約150℃	
低	化2	アセテート・レーヨン・キュプラ・絹 ポリエステル・ナイロン・ビニロン アクリル・ポリウレタン	約100℃	
	化1	ビニデリン・アクリル系・ポリプロピレン		

※ビニロンには湿り気を与えて、アイロンをかけないでください。
※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。
●絵表示の見方
あて布が必要です。
布地の裏からかけます。
アイロンかけはできません。

自動電源 OFF 機能

温度調節ダイヤルを「切」にせず、そのまま15分使用しない状態が経過すると自動で電源がOFFになります。＊勝手に電源が切れる等の故障ではありません。